



令和7年度3学期終業式 「まとめ」を「次への力」に変えて

本日、47日間の3学期、そして1年間の教育課程が修了しました。この3学期は、単なる「学習のまとめ」の時期ではありません。今の学級で育んだ絆をより深めると同時に、次なるステップへ踏み出すための大切な「準備期間」でもありました。



1・2年生のみなさん

4月からの進級を見据え、自律の心は養えたでしょうか。この1年間で積み上げた成長を自信に変え、新学年でのさらなる飛躍を期待しています。

卒業生のみなさん

義務教育の集大成として、自らの進路を切り拓く正念場をよく走り抜きました。その努力は必ず未来の糧となります。新しいステージでも、あなたらしく歩み（走り）続けてください。

明日からの春休み、心身ともにリフレッシュし、希望を胸に新年度を迎えましょう。

保護者・地域の皆様、1年間の温かいご支援に心より感謝申し上げます。ご家庭での励ましが何よりの支えとなり、子どもたちはこの一年で大きく成長することができました。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



～3学期終業式 代表者作文発表～

「1年間を振り返って」 1年2部 小池 遥香さん

「人はどんなきっかけで変わるのだろうか。」この1年を振り返ると、私の中には確かに小さな変化があったと感じます。私にとってこの1年は、新しい環境の中で多くのことに挑戦し、自分自身の成長を少しずつ実感することができた1年でした。

4月に中学校へ入学したばかりのころは、授業の進み方や部活動など、小学校とは大きく違う生活に戸惑い、不安を感じることもありました。しかし、クラスの友達や先生方に支えられながら日々を過ごす中で、少しずつ学校生活にも慣れ、中学校での毎日を前向きに過ごせるようになっていきました。

その中でも、私が特に自分の成長を感じたのは、吹奏楽部での経験です。入学したばかりのころの私は、大きな音を出すこともできず、高い音も低い音も思うように出すことができませんでした。譜読みもうまくできず、楽譜を見てもすぐに理解することができないほど分からないことばかりでした。周りの先輩たちは堂々と演奏しているのに、自分は思うようにできず、「自分はこの部活についていけるのだろうか」と不安に思うこともありました。しかし、そんな私の背中を押してくれたのは先輩たちの演奏でした。堂々と大きな音で演奏する姿はとても輝いて見え、「いつか自分もあのように演奏できるようになりたい」と強く思うようになりました。私は、「憧れる」ということは自分の可能性を広げることでもあるのではないかと思います。憧れがあるからこそ、人は「もっとできるようになりたい」と思い、一歩前に進むことができるのだと思います。そして、今まではあの輝いて見えた先輩たちの演奏も、決して最初からできたものではなく、日々の努力の積み重ねによって生まれているのだということに気づきました。先輩たちの姿は、努力を続けることの大切さを私に

教えてくれました。練習を続けていく中で、私にも少しずつ変化が生まれてきました。最初は小さくしか出せなかった音も、練習を重ねるうちに少しずつ大きく出せるようになり、以前よりも怖がらずに音を出せるようになりました。まだ先輩たちのように演奏できませんが、入部したころの自分と比べると、確かに前に進んでいると感じています。この経験を通して、私は一つのこと気づきました。それは、ただ時間が過ぎるだけでは人は成長しないということです。学校では、毎日同じように授業を受け、同じように一日が過ぎていきます。しかし、その時間の中で挑戦するかどうか、努力するかどうかによってその後の自分は大きく変わっていくのだと思います。私が少しずつ音を出せるようになったのも、時間が経ったからではなく、練習を続けてきたからだだと思います。また、探究の時間では旧満洲国について調べました。最初はあまり詳しく知らない歴史だったため、調べるのが難しく感じることもありましたが、しかし資料を読み進める中で、一つの出来事にもさまざまな立場や考え方があることを知りました。同じ出来事でも、見る立場によって受け止め方が変わることを知り、物事を一つの見方だけで判断するのではなく、さまざまな視点から考える大切さに気づきました。この学習は、私の考えを少し広げてくれたように思います。そして、この1年を通して私自身の心にも変化があったと感じています。きっと、今までの私なら、このように全校の前に立ち、作文を発表することはできなかったと思います。失敗することが怖くて、挑戦から逃げていたからです。しかし、この1年の経験を通して、少しずつ挑戦する勇気をもてるようになりました。これからは「恐れ」を大切にしながら、時間に流されるのではなく、自分から挑戦することを忘れずに、一歩ずつ成長していきたいと思っています。

「3学期を振り返って」 2年1部 大島 嵩琉さん

僕が3学期に特にがんばったことは、3つあります。

1つ目は、勉強です。2月13日と14日に3学期期末テストがありました。今年度は自分自身あまりいい点数を残すことができませんでした。私は2年最後のテストに向けて、どの教科もテスト勉強を今まで以上に取り組みました。今までと変えたところは今日はどのくらいやるかを自分で作ったところです。毎日目標を作ることによって少しずつ積み重ねていくことができました。その結果、今までの中で1番高い総合点数を取ることができました。来年度は受験生になります。今まで以上に勉強へ取り組み、悔いが残ることのないようにしたいです。

2つ目は、部活動です。僕は陸上競技部に所属しています。3学期は大会があまりありませんでした。そのためたくさんの練習時間を確保することができました。距離を走るほか体幹も鍛えることができたので安定した走りをしやすくなったと実感しています。春になると大会が増えていくので、冬の期間にトレーニングしたことを存分に発揮していきたいです。

3つ目は、生徒会です。僕は給食委員会の委員長になりました。任命直後はまだ実感がわかず何もわかりませんでした。引き継ぎ会では前委員長・副委員長からいろいろな話を聞きました。企画作成・審議、次の生徒会の進行など様々な内容を聞きました。実際にやってみると想像以上に大変でしたが、回数を重ねながら少しずつ仕事に慣れていってスムーズにできるようになりたいです。

来年度僕は最上級生になります。たくさんの場面で周りを巻き込んだりまとめたりする準備をしっかりとすることができたので充実した3学期でした。これらのことを活かして来年度は自分の仕事に責任を持ち最後まで全うできるようにしたいです。

「成長の三学期」 3年1部 山田 眞花さん

3学期は日数こそ少ないですが、自分にとって大きな成長を感じた日々でした。

私は、3学期の初めまでは、給食の時間までいるのが限界でした。そんな日々の中で始まった卒業までのカウントダウンカレンダーに残りの登校日数を改めてつきつけられ、みんなと同じ時間に下校できるように頑張ろう、と決意しました。そのために、私は生活習慣の見直しを行い、起床時間、就寝時間を意識することや、食生活の改善を始めました。加えて体力をつけるための運動にも取り組みました。これは私が下校の時間までいられなかった最大の理由として、体力がないこと、私が周囲の人より疲れやすいことが挙げられると思った

からです。日常的にしている散歩の回数を増やし、体力を着々とつけていきました。その結果、最近では下校の時間までいられるようになり、少しずつ様々なことに挑戦することができるようになりました。挑戦してみたくても体力上できなかったことが、どんどん実現可能になってきて、大変嬉しく思います。

挑戦の一環として、私は言語に関する自由研究を始めました。一つひとつ追究していくと、世界の見え方が変わるのです。これは私にとって勉強全般に言えることで、だからこそ近頃は何かを知る、学ぶということがすごく楽しいものになってきています。

そんな中、私は人生で初めての受験を経験しました。3年をかけて勉強してきたこと、積み重ねてきたことが花開くかどうかここで決まるんだ、と今までに無いくらい緊張しました。それでも、応援してくれた友人や先生、何より一番近くで支えてくれた自慢の家族に恥じぬ姿でありたいと思い、試験当日では全力を発揮することができました。

中学校での3年間を通して、私は感じたことがあります。それは「学校は凄い」ということです。学校で勉強することで、自分一人では出会えなかったであろうことと出会えるのです。そして、学校ではその道に精通している人から直接学ぶことができる場でもあります。本を読むだけでは理解しきれないことを先生から教わるというのは、実はとても貴重なのではないかと私は思います。富士見中学校で、私は本当に様々な面で先生方や友人たちに支えていただきました。そんな素敵な先生方や友人たちにこの学校で出会えて、共に生活することができて良かった、と心の底から思います。

明日、私は中学校を卒業します。4月から始まる高校生活では、好きなことをとことん追究して、自分の強みにしていきたいと思っています。新しい環境になっても自分らしさを大切にして、明るい高校生活を過ごしたいです。

3 学期終業式 校長講話

皆さん、おはようございます。登校日数47日間の3学期が終わります。

今日は、本題に入る前に、明後日19日から27日までの9日間、富士見町人材育成海外派遣事業として、本校から生徒9名がニュージーランドに派遣されますので、紹介します。50音順に紹介します。井上 颯さん、内村 夏実さん、澤井 理緒さん、千代 ちひろさん、津田 光さん、名取 柘雲さん、日野 陽香里さん、平出 雄迅さん、そして、前島 安寿さん、以上の9名です。今まで何度も学習会を重ね、いよいよ明後日出発となります。是非多くを学んで来て欲しいと思います。そして、学びの成果を発表していただける日を楽しみにしています。どうか気をつけて行ってきてください。

さて、本題に入ります。

私は、1月8日の始業式の時に、ナポレオンの乗っている馬マレンゴについて紹介しながら、「これからの時代は変化が激しく、予測が困難で何が起こるか分からない。誰も正解なんて知らない。そんな時代に必要なのは、常にアップデートを続けること、学び続けること。普段、何気なく見ているたくさんの資料や教材も、本気で注目して見直してみると探究してみたくなることがたくさんある。」と伝えました。皆さんは、この3学期にどんな探究的な学びをしましたか？

・・・・各自振り返ってみてください。

さて、早いもので3学期も今日で終わり。そして、今年度も明日の卒業式ですべての教育課程が修了となります。時間とは本当にどうしてこんなにすぐに過ぎ去っていくのでしょうか。そう考えたとき、私は、Appleの創業者スティーブ・ジョブズの「もし今日が人生最後の日だとしたら、今からやろうとしていることを本当にやりたいと思うか？」という言葉思い出しました。この言葉は、ジョブズが毎朝鏡に向かって自分に問いかけていた言葉なのだそうです。時間は有限。とても残酷なその事実こそが、自分の人生を輝かせるエネルギーになるということでしょうか。さて、皆さんは「もし今日が人生最後の日だとしたら、何をしますか？」と問われたら何と答えますか？ものすごく悩みますね。こんなに歳を重ねてきている私でも、明確な答えがもてていない問いです。これからやろうとしていることは、本当にやる意味のあることなのか・・・、それをやることでどれだけの人を幸せにできるのだろうか・・・。私たちは、有限の時間を生きています。だから一瞬一瞬がとても貴重な時間です。「最後の日なら？」と問うことで他人の目、プライド、失敗への恐怖といった「余計なもの」を削ぎ落としてくれます。本当にやりたいことだけが残る、究極の断捨離です。とは言え、簡単には答えは出そうもありません。でも、たとえ失敗したとしても、やってみたいことにチャレンジしてワクワク生き生き生きていきたいとは思っています。みなさんも一生かけて探究し続けたいテーマに出会えることを願っています。

令和7年度も、明日の卒業式を残すのみとなりました。3年生に限らず、1，2年生も、これまで自分を支えてくれた人、もの、ことへの感謝の気持ちをもつ式でありたいと思います。感謝を表現するために卒業式で自分に何ができるのか・・・そんなことを一人ひとりが考え明日を迎えよう！と呼びかけて、3学期終業式の話とします。

【連絡】

1 年度末準備登校および1学期始業式登校について

(1) 3月27日(金) 新年度準備 新2、3年生登校

- ・登校 8:15～8:35 ※指示された下駄箱に下足をおく。旧教室に入る。
- ・学活 8:40～8:50 ※出席確認と活動の説明
- ・準備 9:00～11:00 ※教室移動、入学式会場準備など
- ・学活 11:10～11:20
- ・下校 11:30 [JR上り11:58 下り11:51 スクールバス11:35]
- ・生徒会役員会 11:35～16:30 [JR上り16:57 下り16:34 スクールバス16:35]

(2) 4月6日(月) 1学期始業式

- ・開場 8:00 ※新2年生名簿掲示
- ・登校 8:00～8:15 ※新学級の下駄箱を使用する。
- ・朝学活 8:30～8:40 ※出席確認と本日の日程の説明
- ・始業式 8:55～9:30 ※新任職員紹介、学校職員組織発表
- ・学級活動 9:40～10:30
- ・清掃 10:40～11:00
- ・下校 11:10 [JR上り11:58 下り11:51 スクールバス11:15]
- ・生徒会役員新年度準備 11:20～15:15
- ・生徒会役員下校 15:15

2 4月暦について

4月の月暦は、4月6日(月)に配布します。4月の行事予定については、3月暦の右表を参照ください。

3 春休み集中講座について

3月24日(火)、25日(水)の2日間 8:30～11:00

富士見中学校第1学習室にて、春休み集中講座が行われます。

[JR上り10:53 下り10:53 スクールバス11:05]

4 学年末・学年始め休業(春休み)にかかわって

命に関わるような緊急事態が発生した場合はもちろんですが、その他、交通事故、骨折等の大きな怪我、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等出席停止となるような感染症への罹患などの場合には、学校へ速やかに連絡をお願いします。併せて、欠席等連絡フォームへの入力もお願いします。必要に応じて、学校から連絡をとらせていただきます。

【連絡先】

富士見中学校 0266-62-2009 ただし、平日 8:15～16:45

富士見町役場 0266-62-2250 (代表) 土日・祝日・夜間